



Plant Root 編集部より

近況報告いたします。

- **Managing editor** の増強：樹木根分野若手の九大の菱拓雄さんに加わっていただくことになりました。
- 今年に入ってからのご投稿状況：6月8日時点で9本の投稿をいただいています。残念ながら現時点で掲載が決定したものはございませんが、**Reject** といえども、**Reviewer** の皆さんには修正すべき点を丁寧にコメントして頂いており、論文を再構成した上で再投稿を、というコメントがついたものが多いです。**Editor** や **Reviewer** の皆さんのコメントからは、厳しさの中にも論文の質を高め最後まで面倒を見よう、という意気込みが伝わって参ります。著者の皆さんには奮起して再投稿して頂くことを祈っております。また、原稿を扱っていただいている **Editor** や **Reviewer** の皆様には、この場をお借りしてお礼申し上げますとともに、今後ともどうぞよろしくお願いたします。
- ぜひご投稿を：これまでに掲載された論文の場合、事前公開の間だけで500件、公開されてからもあわせると数百から千件というような数のダウンロードが行われています。別刷りを1つづつ郵送していた時代とは隔世の感があります。会員の皆様には、せつかくの場である **Plant Root** を通じてご研究を世界に発信していただきたいです。「根の研究最前線」や「根の研究」に執筆された日本語の総説なども、ぜひ英語化して投稿をお願いいたします。

[広告]

根研究会の絵はがき

会誌『根の研究』と国際誌 **Plant Root** の宣伝を兼ねて、日本語版と英語版の根の絵はがきを作成しました。売上金は特別会計に計上して、『根の研究』のカラーページ印刷費や **Plant Root** 発行経費などに活用します。

研究集会での販売のほか、1,000円分以上のまとめ買いについては、郵送も致します。詳細は、研究会ホームページ (<http://www.jsrr.jp/>) の研究会グッズのコーナーをご覧ください。

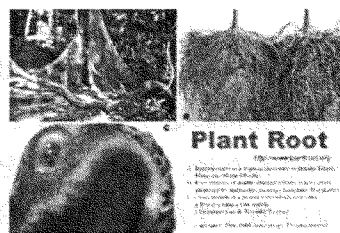
写真:

- ボルネオ島の熱帯雨林でみられた板根 (大橋瑞江)
- マルチカラー染色法で染め分けた2株のトマトの根系 (村上敏文)
- ラッカセイの側根と根粒の断面。カエルの眼に似た部分が側根 (提供:A. Lux, 田島亮介)

*ハガキにも、写真の説明が印刷されています。

見本

実物はカラーで普通のハガキのサイズです。



英語版 横書き用



日本語版 縦書き用

7月のうちに、第2弾も登場します。根研究会ホームページ (<http://www.jsrr.jp/>) をご覧ください。